

平成21年（行コ）第269号 ハッ場ダム費用支出差止等請求住民訴訟控訴事件

控訴人 柏村忠志 外19名

被控訴人 茨城県知事 外1名

証 拠 説 明 書 (甲号証)

2012（平成24）年2月21日

東京高等裁判所第10民事部 御中

控訴人ら訴訟代理人弁護士 谷 萩 陽 一

甲号証について、以下のとおり説明する。

	標 目	作 成 者	原本 写し	立 証 趣 旨
甲68	総合的水資源マネジメントの推進について	国土交通省	写し	節水機器などの普及などにより、1人1日あたり使用水量が減少していること等
甲69	新聞記事	読売新聞社	写し	茨城県内の人口が震災等の影響により8年連続で減少し、減少数が1965年以降最多となったこと
甲70	水道用水供給事業における被災・復旧状況について	茨城県企業局	写し	東日本大震災による水道用水供給事業における被災・復旧状況について。数日間水の供給が停止していた地域が多いこと
甲71	東北地方太平洋沖地震に係る水道の給水状況について	茨城県保健福祉部生活衛生課	写し	全域が断水したつくば市についての3月14日午前10時現在の報告で人口約20万人のところ給水車6台だったこと等
甲72	新聞記事	茨城新聞社	写し	日立市において民間の井戸を活用した震災への備えを計画したこと
甲73	同上	同上	写し	龍ヶ崎市で市内13のコミュニティセンターごとに井戸を掘ることにしたこと